

教育現場は今

より良い教育環境を整備するため

学びやすい学校規模に

市教育委員会は、子どもたちにより良い教育環境を提供するために、小規模校や大規模校の学校規模に起因するさまざまな教育課題を解決する「学校規模の適正化」に取り組みます。

学校の小規模化と大規模化が進行

全国的に少子化が進行しています。元気ある都市として評価されている本市も例外ではなく、児童生徒数が減少し、クラス替えができません。小規模な小・中学校が増加しています。特に天神地区や博多駅地区のいわゆる都心部と呼ばれる地域では、学校の小規模化が顕著です。

すべての子どもたちにより良い教育環境を

小規模校では少人数の利点を生かして、家庭的な雰囲気の中で子どもたちが学習しており、また大規模校では多人数の利点を生かして、活気ある教室で子どもたちが互いに切磋琢磨して学習しています。

適正な学校規模は12〜24学級

このような現状から、平成20年7月に市議会議員、保護者、地域住民、学識経験者などで構成する「学校規模適正化検討委員会」を委員をなくし、すべての子どもたちにより良い教育環境を整備する必要があります。



博多地区の4つの小学校が統合されて誕生した博多小学校

このような現状から、平成20年7月に市議会議員、保護者、地域住民、学識経験者などで構成する「学校規模適正化検討委員会」を委員をなくし、すべての子どもたちにより良い教育環境を整備する必要があります。

重要なテーマについて、さまざまな視点から議論が行われ、12月には市教育委員会に対して提言が出される。同時に、行政としての早急な対応を求められました。提言では、「適正な学校規模（1校12〜24学級）」をはじめ、「適正化すべき範囲」や「適正化の手法」、適正化を進める上で解決すべき課題などが示され、統合を繰り返さないための「魅力ある学校づくり」が提案されました。

平成19年度の不登校児童生徒数は1263人

中一ギャップの解消へ

不登校とは1年間で連続、または断続的に30日以上欠席した児童生徒のうち、何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、またはできない状況をいいます(病気を除く)。

中学入学時に急増

平成19年度の本市の不登校児童生徒数は小学校230人、中学校1033人、合計1263人です。学年が上がっていくとともに入校児童生徒は増加しますが、特に小学校6年生から中学校1年生に進学すると急増します(下グラフ参照)。これが全国的にも問題となっているいわゆる「中一ギャップ」です。

中1の少人数学級導入

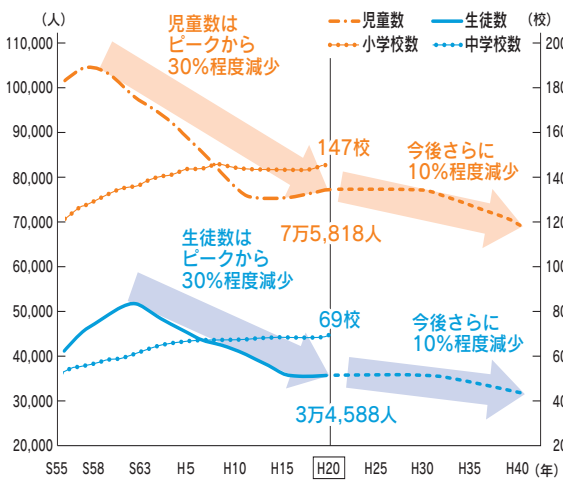
報告書の中では、調査結果の分析を踏まえた今後の取り組みのあり方が述べられていますが、特に早急に取り組みべき重点的な方針が次のように提案されました。

《不登校を生まない予防的取り組み》▽きめ細かな

市教育委員会では、提言を踏まえ、3月末までに市の基本的な考え方や進め方を定める実施方針を策定し、平成21年度からは対象となる校区の保護者や地域住民と話し合いをしながら、より良い教育環境の整備に取り組んでいきます。

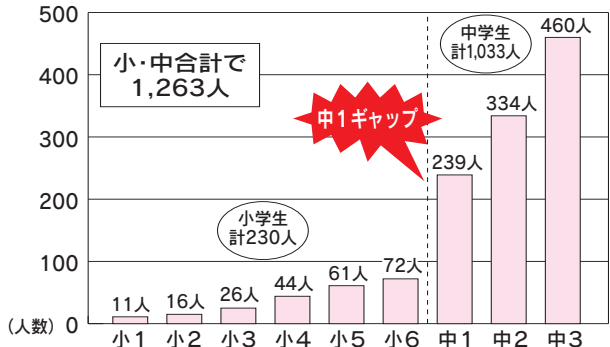
市教育委員会では、提言を踏まえ、3月末までに市の基本的な考え方や進め方を定める実施方針を策定し、平成21年度からは対象となる校区の保護者や地域住民と話し合いをしながら、より良い教育環境の整備に取り組んでいきます。

児童生徒数と学校数の推移



今後、市の総人口が増加しても、少子化に歯止めがかからず、児童生徒数が回復する見込みは極めて低い

市の学年別不登校児童生徒数(平成19年度)



市長のくさ日記

韓国はロゴ入りのネクタイ、中国は名前を彫ったはんこ。時々いたたくお土産にもお国柄が出ます。国や都市のダイナミクスをアピールする意識が韓国には強く、相手への「思い遣り」重視は中国流でしょうか。

れる金属加工の街。「注文して三か月待ちです」と渡され、恐縮しながら開けると、これがニッパー型のユニーク製品です。初めて見たのでびっくりしました。さっそく使ったら、確かに切れ味鋭くパンチンパン。つめを切る「快感」すらわかりますが、勢い余って1分以上も飛び散り、後始末に困ります。縁側のない暮らしはどうすればいいのか。もっと詳しく聞いてはよかったです。

吉田 宏

聞きたかけん

平成20年度 第19回

中央区今泉一丁目「福岡ビジネス倶楽部」の皆さんと中小企業の支援などについて意見交換しました。

への融資・支援は、「販路拡大のため、資金力のない企業が商品をPRする場を市で提供してほしい」

参加者からは、「厳しい経済状況の中で、中小企業

きは、理屈ではなく自治体としてどう積極的に取り組んでいくのか考えていく必要がある」と語りました。



【問合せ先】広聴課(☎711-4067) 7336-1580 メール kochi.MO@city.fukuoka.lg.jp